

平成 25 年度第 1 回普及に移す農業技術・試行技術（技術項目及び要約のみ）

番号	技術項目	担当場・部
	要約	
1	<p>ソルガムサイレージと食品製造粕類を活用することにより飼料費を削減し、試料自給率を高めた肥育牛生産が可能である</p> <p>[要約] 交雑種肥育牛にソルガムサイレージ、ビール粕およびトウモロコシ粕を主原料とした発酵 TMR を給与すると、慣行給与と同等以上の肥育成績が得られる。1 頭当たりの飼料費は 10 万円程度節減でき、飼料自給率は 4% から 34% に向上する。</p>	畜試酪農肉用牛部
2	<p>しなの鶏において配合飼料の一部を飼料用米で置き換えて給与する場合、最大 40% まで可能である</p> <p>[要約] しなの鶏への飼料用米の給与は、粳米の置換割合を 40% 以内に留めることで、肉色・脂肪色、脂肪酸組成に及ぼす影響を少なくでき、肥育成績にも悪影響を与えず、飼料費が節減できる。</p>	畜試養豚養鶏部
3	<p>スライド凝集反応によるアブラナ科野菜黒斑細菌病の迅速診断技術</p> <p>[要約] アブラナ科野菜に発生する黒斑細菌病の病原菌に特異的な抗血清およびスライド凝集反応試薬を作製した。この試薬は、アブラナ科の野菜類で発生する病斑が黒斑細菌病によるものか迅速に診断できる。</p>	野花試環境部

※普及に移す農業技術のうち試行技術は、農業関係試験場で育成、開発又は実証され、農業発展に寄与する技術及び情報のうち普及技術とするにはまだ未解決の部分があって適当でないもの、おおむね生産技術の向上に役立ち、試行する価値があるものです。

毎年、10 月と 2 月に普及技術検討会で審査され、公表されます。**試行技術の詳細については、お近くの農業改良普及センターへお問い合わせください。**

農業改良普及センター一覧

普及センター名	所在地	電話番号
佐久農業改良普及センター	佐久市大字跡部 65-1 佐久合同庁舎内	0267-63-3146
上小農業改良普及センター	上田市材木町 1-2-6 上田合同庁舎内	0268-25-7157
諏訪農業改良普及センター	諏訪市川上 1-1644-10 諏訪合同庁舎内	0266-57-2932
上伊那農業改良普及センター	伊那市大字伊那 3497 伊那合同庁舎内	0265-76-6842
下伊那農業改良普及センター	飯田市追手町 2-678 飯田合同庁舎内	0265-53-0436
木曾農業改良普及センター	木曾郡木曾町福島 2757-1 木曾合同庁舎内	0264-25-2230
松本農業改良普及センター	松本市大字島立 1020 松本合同庁舎内	0263-40-1947
北安曇農業改良普及センター	大町市大字大町 1058-2 大町合同庁舎内	0261-23-6543
長野農業改良普及センター	長野市大字南長野南県町 686-1 長野合同庁舎内	026-234-9534
北信農業改良普及センター	中野市大字壁田 955 北信合同庁舎内	0269-23-0221